

クリスチャンライフ学院・シラバス

課題年度・学期	2026 年度・春学期	単位	2
科目コード	M26S05		
分野・科目名	家族 「結婚・家族の重荷が下ろされることを祈る」		
講義日程	金曜日 4/17・4/24・5/1・5/15・5/22・5/29・6/5・6/12〔・6/19〕		
講師	松坂 政広		

講義の概要	結婚・家族の課題・問題を危機管理という視点に立って考察し、何が暴力を引き起こすのか、ストレスのはげ口、夫の立ち位置、夫婦のコミュニケーション、ジェンダーに生きる、親子の自立、家族の当事者意識、家族の物語を問いかけ、家族の重荷が下ろされることを祈り、メンタリングの手掛かりを導いていただく。
第1回	危機管理の観点から、家族の重荷が下ろされることを祈る
第2回	暴力は連鎖する/世間体、世間の尺度を気にする
第3回	ストレスのはげ口を間違える/家族を築く/夫の立ち位置を確認する
第4回	夫婦がかみ合う努力をする
第5回	家族で健やかなジェンダーに生きる
第6回	子どもが自分から離れていく葛藤に打ち勝つ
第7回	家族の当事者意識を育む
第8回	記憶×記録＝絆という家族の物語を紡いでいく
目標	1) 課題・問題を抱えた家族に寄り添うことで、重荷が下ろされることを祈る。 2) ワンクッションコミュニケーション+話し手・聴き手手法で各週のテーマを互いに問いかけ合う。 3) メンタリングのヒントを共有し合う。

【課題・成績】 それぞれのテーマに関する著作を読んで、メンタリングのヒントを持ち寄って、教室、あるいはズームにてクラスに参加し、分かち合っていただく（40%）。結婚と家族に関するメンタリングノートを以下の構成（クラス参加前の記述、クラス参加時の記述、今学期を総括しての記述を合わせて、A4で各1頁計3頁、概ね3000字）で作成し、学期末に指定された期日に指定された方法で提出して頂く（60%）。CLIの規定による。

【参考図書】

- 『家族の危機管理 ― 本当に大切な人を大切にできるか』2001/2025
 ☆ 第1、2章 何が暴力を引き起こすのか/だれがいじめから子どもを救うか

クリスチャンライフ学院・シラバス

- ◇ 3、4、5章 ストレスをどう理解するか/父性の回復はどこから始まるか/嫁姑の関係はどうして難しいのか
- ◇ 6、7章 離婚とは何なのか/夫婦のコミュニケーションを考える
- ◇ 8章 変わりつつある性別による役割と家族を考える
- ◇ 9、10章 乳児期から青年期に至る子どもとのかかわりを考える/親子関係の自立・自律を考える
- ◇ 11章 家族の危機管理を考える
- ◇ 12章 家族の物語を考える